

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループビジョン

はたらいて、笑おう。多様なはたらき方や学びの機会提供を通じて、個人と社会の幸せを広げる。

はたらく機会創出
100万人

調整後EBITDA成
10%超

ROIC
15%以上

ROE
20%以上

2 中長期の経営戦略

1. SBU体制の強化

5つのSBU体制へ。Staffing SBUを成長基盤、Career/BPO/Technology SBUを利益成長の柱、Asia Pacific SBUを基盤強化に位置付け。

3. 事業成長のエンジン展開

人的資本、テクノロジー、ラーニングの3つの取り組みで事業成長を加速。テクノロジー人材拡充、はたらく環境のデジタル化、学びの各事業への実装。

2. 競争優位性の継続強化

「人を集めるチカラ」「人と組織を結ぶチカラ」「業務をデザインするチカラ」を継続強化。グループビジョンを核とした統合的ブランドコミュニケーション展開。

4. デジタルマッチング拡大

短期間・短時間の仕事に特化したデジタルマッチングプラットフォーム「シェアフル」を積極拡大強化。柔軟なはたらき方を実現。

3 対処すべき課題

① テクノロジー進化への対応

- ・生成AI、リモート化、自動化等の急速なテクノロジー進化に対応し、人とテクノロジーの共創による経営進化を実現。
- ・テクノロジードリブンの人材サービス企業へ進化し、プロダクトとデジタル化で非連続成長を実現。

② ダイバーシティ・人権課題

- ・多様性を活かす企業文化醸成と環境整備。多様な人材の活躍基盤構築。
- ・パーソナルデータの利活用に関する共通方針・ルール策定と管理・保護体制整備によるユーザー信頼確保。
- ・国際規範に沿った人権尊重の取り組み推進。

③ サステナビリティへの対応

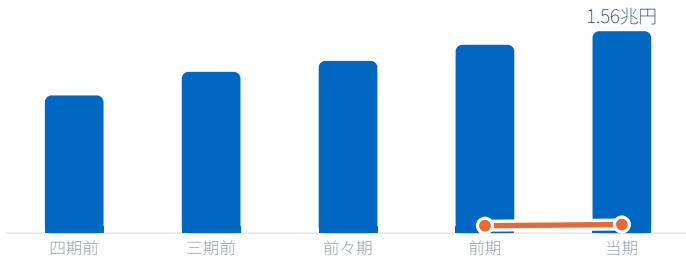
- ・カーボンニュートラルへの取り組みと脱炭素社会実現への貢献。GX人材サービスの提供。
- ・企業の生産性向上への貢献と労働力不足の解消。

面接で使えるポイント

- ・グループビジョン「はたらいて、笑おう。」の下、2030年に100万人のより良い「はたらく機会」創出を目指す姿勢。
- ・Staffing SBUが派遣スタッフ満足度ランキング2024で2年連続2冠獲得するなど…
- ・テクノロジードリブンの人材サービス企業への進化と、人的資本・テクノロジー・ラーニングの3つのエンジンによる非連続成長戦略…

証券コード 2181

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.56兆円

営業利益率
4.3%

財務健康度
44点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 62.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
882万円

サービス業内 41位/524社

平均年齢
40.9歳

サービス業内 167位/527社

平均勤続
6.3年

サービス業内 275位/527社

女性管理職
34.9%

サービス業内 67位/371社

男性育休
92.3%

サービス業内 116位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: パーソルホールディングス、「IR DAY 2026」を開催

